

より良き住まい より良き住環境 より良き建築の実現

優良住宅部品(BL-bs 部品)「防災安全合わせガラス」の認定を行いました

2020年10月9日 一般財団法人ベターリビング

一般財団法人ベターリビングは、板硝子協会に所属する、AGC株式会社の「ラミセーフシェルター」、セントラル硝子株式会社の「ラミレックス Bb」、日本板硝子株式会社の「ラミペーンシェルター」を、より良き社会の実現に資する特長を有する優良住宅部品(BL-bs部品)「防災安全合わせガラス」として、2020年10月9日付で認定しました。

「防災安全合わせガラス」は、飛来物衝突の安全性、防犯性及び人体衝突の安全性を有する「安全合わせガラス」のうち、「屋根瓦の破片相当」以上の飛来物の衝突に対する安全性を有するものです。

この製品の認定基準は、学識者、関連団体及び製造企業等で構成された委員会により検討が進められ、より安心してご使用いただける基準として制定されています。

1 優良住宅部品認定基準「安全合わせガラス」制定の背景

近年、数十年に一度と言われる大型台風が毎年のように発生し、暴風で飛ばされた屋根材等の 飛来物が窓ガラスに衝突して貫通する被害が生じています。さらに、窓ガラスの破損により建物 内部に風が入り込むことで屋根が吹き上がる被害も生じています。一般に、窓ガラスは風だけで 割れる心配は少なく、窓ガラスが割れる原因は、風で飛ばされた飛来物の衝突によることが多い と言われています。そこで、飛来物衝突の安全性を盛り込んだ「安全合わせガラス」の新規基準 を制定することとしました。

合わせガラスとは?

2 枚以上の材料板ガラスに中間膜を挟み全面接着したもので、外力の作用によって破損しても、破片の大部分が飛び散らないようにしたものです。

合わせガラス 破片が飛散しにくく、耐貫通性に優れる。





図 各種ガラスの割れ方

写真提供:AGC株式会社

<問い合わせ>住所: 〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2

担当:住宅部品事業推進部 企画開発課

電話:03-5211-0572



より良き住まい より良き住環境 より良き建築の実現

2 認定した製品の概要

認定企業名	AGC株式会社	セントラル硝子株式会社	日本板硝子株式会社
認定番号	BLSG012025	BLSG022025	BLSG032025
申請機種名	ラミセーフシェルター	ラミレックス Bb	ラミペーンシェルター
申請型式	PL6-60BL	LB6P6	LP6-60B
構成	合わせガラス	合わせガラス	合わせガラス
ガラス構成	FL3+60mil+FL3	FL3+60mil+FL3	FL3+60mi I+FL3
中間膜種類	PVB (ポリビニルブチラール)	PVB (ポリビニルブチラール)	PVB (ポリビニルブチラール)
飛来物の安全性	C (屋根瓦の破片相当)	C (屋根瓦の破片相当)	C (屋根瓦の破片相当)
防犯性能	有	有	有
落球衝撃はく離特性び	L II −1	L π –1	L II −1
ショットバック衝撃性		<u>ги</u> 1	L II 1
マーク表示	防災 に 防災 に 安全 AGC ラー プラスを (例用)	B-bs (c) JEL JJ スほん JE CENTRAL SANI SANI STORY (別印)	

- 3 優良住宅部品(BL-bs 部品)「防災安全合わせガラス」の特徴
- 1) 施工の範囲は、全周支持のはめ込み構法となる開口部のサッシ等の枠や障子への取付けまで としています。(※1)
- 2) 飛来物衝突の安全性は、台風による飛来物衝突によって貫通又は孔(開口)が生じないこと、 及びその後に強風が継続した際に被害が進展しないことを要件とします。(※2)
- 3) 設計時には、飛来物衝突の安全性について確認された合わせガラスを、建物用途に応じた防護レベル、地域に応じた強風区分、開口部が設置される高さを考慮し、適材適所で選択することになります。(※2)
- 4)人体衝突の安全性は、ショットバック衝撃特性の性能(※3)を有することを要件とします。
- 5) 防犯性は、防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議で定める防犯面で侵入を5分間以上防ぐ防犯性能を有することを要件とします。
- 6)無償修理保証の期間は10年として定めています。

※1: サッシは、JIS A 4706: 2015「サッシ」を満たした製品を要求しています。

※2: JIS R 3019: 2018「建築用ガラスの暴風時における飛来物衝突試験方法」によります。

※3: JIS R 3205: 2005「合わせガラス」によります。

以上

<問い合わせ>住所:〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2

担当:住宅部品事業推進部 企画開発課

電話:03-5211-0572